



通信第1号

平成27年4月24日  
発行所  
クラーク記念国際高校野球部納内後援会事務局

深川市役所納内支所  
〒078-0151  
納内町3丁目1番1号  
TEL(0164)24-2111  
FAX(0164)24-2125

この「夢通信」は、試合予定や結果、交流会開催などを随時、皆さんにお知らせしていきます。

# 納内後援会発足

納内地域集落対策協議会が設立準備を進めていた「クラーク記念国際高校野球部納内後援会」が三月二十六日、納内時計台プラザで開かれた設立総会で正式に発足しました。

昨年、クラーク記念国際高校の硬式野球部が創設され、納内中学校跡地を利用するというニュースは、大変面白い話題でした。

地域の活性化に取り組んでいる納内地域集落対策協議会では、「地域の子どもとして選手たちを温か

い目で見守り、応援していくことで、地域の活性化につなげたい」と後援会を設立したものです。

初代会長の鶴岡会長が「地域をあげて応援します」と述べると、佐々木監督も「みなさんを甲子園に連れて行けるよう頑張



後援会横断幕を背に、写真左から後援会役員谷岡副会長、印牧幹事、川中副会長、安藤副会長、佐々木野球部監督、鶴岡後援会会長、佐々木野球部部長、石原クラーク高校副校長、通クラーク高校顧問

ります」と熱く決意表明で応えた。設立記念祝賀会では、安藤副会長の音頭で「頑張ろう」と参会者が唱和した。

## 応援します!

### 「げんき会」

平成二十三年、納内町内会長を歴任された当時のメンバーが、前田郁子氏を代表として結成しました。その名の通り「げんきかい」と声を掛け合いながら集まって交流を深めています。昨年九月の秋季高校野球空知支部予選ではスタンドから声援を送りました。この度、後援会が発足されるのを機に、応援用の「のぼり」五本の作成を企画し、祝賀会の中で前田代表から佐々木監督に千羽鶴と一緒に寄贈されました。



クラーク記念国際高校野球部納内後援会だより

監督 ささき けいじ 氏



駒大岩見沢を率いて春夏通産12回甲子園に出場、「ヒグマ打線」で選抜4強入り。北海道高校野球指導者の第一人者。北海道大会優勝16回（春季4回、夏季4回、秋季8回）通算525戦434勝90敗（H25.7.16 資料）

部長 ささき たつや 氏



駒大岩見沢コーチとして、2007年選手権大会から3季連続甲子園出場に貢献。監督としても北海道4強入り5回。通算85戦69勝16敗（H25.7.16 資料）

挑戦

頑張り！新2年生 ※守備位置、(投げ・打ち)、出身地

投手(右・右) おきた ともひろ 置田 知広 札幌市	捕手(右・右) いとう まさし 伊藤 将司 三重県四日市市	内野(左・左) たかはしりょうすけ 高橋 良輔 札幌市	内野(右・右) ひらさわつ とらき 平澤津 虎揮 愛知県江南市	内野(右・左) やすだ よしあ 安田 世幸 大阪府泉大津市
内野(右・右) きし せいや 岸 誠也 札幌市	内野(右・右) ふくだ けんご 福田 健悟 京都府宇治市	外野(右・左) やました ともや 山下 智也 大阪府八尾市	外野(右・左) あべ ゆうと ◎阿部 勇斗 江別市	外野(右・右) おおやま こうへい 大山 紘平 愛知県清須市

輝け！ルーキー ※◎は主将

投手(左・左) ちば ともき 千葉 智輝 札幌市	投手(左・左) たかもり いっけい 高森 市圭 旭川市	投手(右・左) こみや まさき 小宮 真生 旭川市	投手(右・右) かとう だいち 加藤 大地 札幌市	投手(右・右) いちのへ ゆうか 市戸 優華 札幌市
投手(右・右) みなみや ひろき 南谷 拓希 今金町	捕手(右・右) ますだ のりひろ 増田 典弘 札幌市	内野(右・右) なりた りく 成田 莉久 札幌市	内野(右・左) おとむね まもる 乙宗 守 兵庫県川西市	内野(右・右) おいかわ だいすけ 及川 大輔 夕張市
内野(右・右) かばさわ しゅうと 樺澤 脩斗 岩見沢市	内野(右・右) ふくし たくと 福土 拓杜 江別市	外野(右・右) ふくかわ なつお 福川 夏央 七飯町	外野(右・左) かなはら よう 金原 瑤 宮城県大崎市	外野(右・両) やまぐち なつ 山口 那津 羅臼町

四月十二日にプラザホテル板倉においてクラーク記念国際高校入学式が開催され、入部予定の新人十五人が正式にクラーク高校生となりました。新二年生を含む全選手を紹介します。

期待の新戦力紹介

[平成27年度公式戦]

- 春季大会 予選 5/11~5/17
- 夏季大会 予選 7/1~7/5
- 秋季大会 予選 9/12~9/20

きりとり

クラーク高校野球部納内後援会入会申込書（会費と一緒に事務局に提出してください。）

会員種類 どちらかに○	氏名	住所	会費(年間)	備考
賛助会員		〒	□数 □	○賛助会員・企業・団体として入会(年会費3,000円以上)
個人会員		電話:	会費 円 (賛助会員は、□数の記載は不要です。)	○個人会員・個人として入会(年会費1□1,000円) ※□数の制限はありません。